



平成27年11月13日(金)
 愛知県環境部環境活動推進課
 環境学習グループ
 担当 内藤、加藤
 内線 3021、3027
 ダイヤルイン 052-954-6208

エコ川柳優秀作品を発表します!

愛知県では、県民の皆様に日常生活の中で地球にやさしい身近な環境配慮行動「エコアクション※」に取り組んでいただく運動を推進しています。昨年11月に開催されたESDユネスコ世界会議を契機として、こうした運動をより一層推進するため、今年度新たに、エコアクションを題材としたエコ川柳を9月2日(水)から10月16日(金)まで募集しました。

このたび、応募作品(692作品)の中から、有識者を交えた審査委員会での審査を経て、優秀作品20作品(優秀賞5作品、佳作15作品)を選考しました。

これらの、優秀作品は、平成27年11月14日(土)、15日(日)にアスナル金山で開催する「Let's エコアクション in AICHI」の会場内に掲示するとともに、優秀賞受賞者の表彰式を14日(土)のオープニングセレモニーの中で実施し、知事から賞状と記念品(図書カード:10,000円分)を贈呈します。

※ エコアクション: 日常生活の中で行う地球にやさしい身近な環境配慮行動

(例) ごみの分別、公共交通機関の利用、自然を守る活動、地産地消の消費行動 など

1 応募作品数

692作品

2 選考方法

エコ川柳審査委員会(委員長: 中日川柳会相談役 戸川 嘉山氏)において選考

3 優秀作品(講評: 審査委員長 戸川氏)

(1) 優秀賞(5作品)

○温暖化止める気持ちを熱くして(安城市、久保 美智代さん)

<作品に込めた思い>

今年の夏は台風が多発して、大雨などの水害が目立っています。温暖化の影響で海水温の上昇も要因の1つとか。

温暖化をストップさせようという気持ちは強く持ちたいです。

<講評>

断固何かを止めようとするには全員が協力しなければ成功しない。地球の温暖化のような大きな問題は多くの人が取り組まないとなかなか成功しないことだ。温暖化を止めようと熱くなると言う表現は面白い。

○休みたいエアコンだって思ってる（豊田市、鳥谷 結菜^{ゆいな}さん）

<作品に込めた思い>

ずっと付けっぱなしは良くないよね。

<講評>

必要のないエアコンは資源の無駄遣いである。止めなくてはならない。エアコンもそう思っているだろう。エアコンを擬人法に使うって痛切感を出している。

○タオルからぞうきんになるエコ出世（大府市、山本 千尋^{ちひろ}さん）

<作品に込めた思い>

使い古したタオルをぞうきんにしてきちんと最後まで使うようにしています。そのとき、古くなったからぞうきんでは、なんだかかわいそうな、失礼な感じがしていました。出世魚のように名前がかわっていくことと、感謝の気持ちを出世という言葉にしてみました。

<講評>

昔はおばあさんやお母さんが古いタオルでぞうきんを縫っている姿をよく見かけましたが今は殆んど見かけせん。ぞうきんまでも買ってくる状態です。使い捨てる風潮でしょうか。古いタオルをぞうきんにして使うのはエコ社会では古タオルが格を上げたことになるのかな。

○幾重にも包装されて森が消え（春日井市、ペンネーム 三太^{さんた} 慶寿^{けいじゅ}さん）

<作品に込めた思い>

温暖化なのか台風の発生の異常な程の件数は、身に迫る切実な問題であり環境に対する自分自身として取り組む必要を感じています。

<講評>

包装は質素にと言われて最近では過大な包装はなくなってきたがまだまだ贈りものに派手な包装がしてある。「森が消え」はオーバーな表現であるが、紙一枚でも無駄にすれば何本かの樹木が消費され、資源の浪費であることは承知、それでも見栄えをよくするために、派手な包装を続ければ幾つあっても森は消え国中が丸裸になってしまう。

○飼いネコにエコと名付けた母の知恵（尾張旭市、ペンネーム たまさん）

<作品に込めた思い>

家族の一員として我が家で飼っている猫にエコと名付ける事は、擦り寄

って来たり、名前を呼ぶ度に、各自が少しでもエコを考えて紙1枚、水一滴を大切にすることはと考えて命名した、母の知恵を詠ったものです。

<講評>

ゴミが無くならない家族に対して母の苦肉の策であろう。いくらだらしのない家族でも猫がエコと呼ばれて家中を走り回れば多少は周りの汚れに気付き、無駄な使用をひかえ、分別することを自覚すると母は期待を込めたのであろう。

(2) 佳作 (15 作品)

- お財布といつもセットでマイバック (知多市、菅原 眞斗さん)
- 残り物母の魔法で御馳走に (名古屋市、ペンネーム エコピタさん)
- 海のゴミ旅をしてきた街のゴミ (安城市、ペンネーム まよねーずさん)
- 産地見てふるさとの味思い出し (名古屋市、ペンネーム ごちごちごっちゃんさん)
- 和の心「もったいない」を忘れない (名古屋市、ペンネーム ひろじいさん)
- あれこれと工夫の種がエコの実に (犬山市、三輪 征子さん)
- 小さな手爺じ見てないテレビ消す (豊川市、大平 スイ子さん)
- わが家でも「ばなし」をやめてエコライフ (豊川市、竹尾 真弓さん)
- キャベツ高芯までかじる老妻元気 (西尾市、尾崎 サカエさん)
- 「雑がみ」へ選抜を待つ可燃ゴミ (名古屋市、ペンネーム 内田 拮^{きつたい}泰さん)
- 猫を観て涼を求める窓の傍 (岡崎市、森 俊英さん)
- 風呂敷は古き時代のエコ包み (名古屋市、ペンネーム TSさん)
- 我ひとりぐらいのエゴに濁るエコ (名古屋市、鬼頭 昇吾さん)
- 家中で夫を尾行し電気消す (尾張旭市、田貝 久美子さん)
- 分別^{ぶんべつ}ができる分別^{ぶんべつ}子に伝え (一宮市、金森 厚さん)

4 表彰式

(1) 日時

平成27年11月14日(土) 午前10時30分から午前11時まで
〔「Let's エコアクション in AICHI」オープニングセレモニーの一部として実施〕

(2) 場所

アスナル金山 ステージ (名古屋市中区金山一丁目17番1号)

(3) 内容

知事から賞状と記念品 (図書カード: 10,000円分) の贈呈

5 その他

(1) 優秀作品20作品は、「Let's エコアクション in AICHI」の会場内に掲示します。

(2) 佳作受賞者には記念品 (図書カード: 1,000円分) を郵送にて贈呈します。

【参考】

<エコ川柳審査委員会>

1 エコ川柳審査委員

	氏名	所属・役職等
委員長	戸川 嘉山	中日川柳会相談役、中日文化センター講師
委員	服部 雅夫	環境パートナーシップ・CLUB幹事長 (東邦ガス(株)環境部長) ※愛知県環境教育等推進協議会委員
	新海 洋子	NPO法人ボランティアネイバーズ理事 ※愛知県環境教育等推進協議会委員
	松村 光洋	愛知県教育委員会生涯学習課主幹(社会教育推進) ※愛知県環境教育等推進協議会委員
	橋本 博己	愛知県環境部環境活動推進課長

(敬称略)

2 審査の視点

審査に当たっては、以下の項目を重視の上選定した。

- ・ 県民の「エコアクション」の実践につながるもの
- ・ わかりやすく親しみやすいもの
- ・ 明るく楽しいイメージのもの
- ・ 県民の共感が得られるもの
- ・ 風刺の精神のあるもの

<Let's エコアクション in AICHI>

1 概要

愛知県では、愛知万博、COP10、E S Dユネスコ世界会議での取組を通じて、県民の皆様の環境意識は大きく高まった。こうした意識の高まりを、地球にやさしい身近な環境配慮行動「エコアクション」の実践へとつなげていただくため、エコアクションを楽しみながら学ぶことができる県民参加型の環境イベント「Let's エコアクション in AICHI」を開催する。

2 日時

平成 27 年 11 月 14 日（土）・15 日（日）午前 10 時～午後 4 時

3 場所

- ①アスナル金山
- ②金山総合駅連絡通路橋イベント広場
- ③金山駅南口

※14 日（土）は、「①アスナル金山」のみで開催。

4 主な内容

（1）ステージイベント

- ・オープニングセレモニー

【エコ川柳表彰式を実施】

- ・大村知事×早見優トークショー※
 - ・ガチャピン&ムックなどによるエコ実験ショー
 - ・地元アイドルグループ「OS☆U」によるライブ、エコアクション活動報告
 - ・環境活動に取り組む団体（NPO・企業等）による活動発表
 - ・お掃除アイドル「名古屋 CLEAR' S」パフォーマンスステージ&清掃活動※
- ※「ごみゼロ社会推進あいち県民大会」として実施。

（2）ワークショップ・ブース展示等

- ・環境活動に取り組む団体（NPO・企業等）の展示、ワークショップ、物販
- ・AEL ネット（愛知県環境学習施設等連絡協議会）、エコリンクあいちの PR
- ・エコアクションを題材としたエコ川柳の優秀作品（優秀賞 5 作品、佳作 15 作品）を会場に展示
- ・「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の取組を会場に展示。

詳細は別紙チラシ参照（10月2日記者発表済み）